

FEBRUARY



『主において喜び

永遠に続くものを知ること

主の哀れみに望みをおくこと

これが私たちの唯一の仕事』

(聖ラファエラ・マリア・ポラス)



お知らせ

2月のミサ

9日 第2日曜

23日 第4日曜

☆1/24 (日) 2025年信徒総会を行います。

☆新潟教区2025年通常聖年の取り組み

①巡礼 米沢北山原殉教地 (現在の案として)

鶴岡教会と遺書に行動

②ゆるしと和解

③いのりのリレー (5月25日)

当日終わったら楊神父に渡す。

④希望のしるしの業

聖フランシスコの祈り

東日本大震災の祈り

☆2027年酒田教会献堂60周年

(創立65年)に向けて準備を始めてます。

2月スケジュール

2日 (日) 主の奉献
集会祭儀

9日 (日) 年間第5主日
ミサ
話合い

16日 (日) 年間第6主日
集会祭儀
教会内清掃

23日 (日) 年間第7主日
ミサ
2025年信徒総会

ミサ・みことばの祭儀 11:30a.m.

祈りの意向

教皇の意向

司祭職や修道生活への召

命

日本の教会の意向

++++

2朗読当番					
2日	祭壇奉仕	荻原徹	16日	祭壇奉仕	荻原徹
主の奉献	第1朗読	今野幸子		第1朗読	今野幸子
	第2朗読	齋藤純子		第2朗読	佐藤浩子
9日	先唱	柿崎圭介	23日	先唱	柿崎圭介
	第1朗読	折坂志津枝		第1朗読	折坂志津枝
	第2朗読	ヤグナ		第2朗読	ヤグナ





2025年1月5日、神言修道会のディンド菅区長（フィリピン出身）様が酒田教会に来て頂きました。

前回2023年9月10日以来の訪問です。

日本では、約120名の神父様が、主に名古屋教区、新潟教区を中心に活動されています。

そして、東京教区の吉祥寺教会は、信徒数5000人を超える大きな教会も神言会所属です。

御ミサ後、豆麦亭で昼食を共にしながら、酒田、鶴岡教会と神言会との歴史について

色々教えて頂きました。

酒田教会最初の神父様は、神言会のテオドル・ガブリエル神父様（兼任主任）です。



豊かな人生

私たちの今日は昨日より豊かである。もし、しばし微笑し何かを人に与え、人をゆるし、友をつくり、さまたげの石をならして踏み石にできるなら・・・

もし、自分のことより他人を大切にし、心配があっても気を引き立てる努力をしたなら・・・

今夜、私たちは今朝より豊かになっている。

もし、人生の中に神の足跡をたどることを知ったらなら・・・

またひとのめには無意味なものでも、そこに意味をみつけたなら・・・

友人と敵の過失を寛大に扱ったらなら・・・

そうだ。私たちはずっと豊かになったといえる。

子供が私たちに笑いかけ、迷い犬が私たちの手をなめ、人の中に最良のものをを見つけ、自分の最良のものを人に与えられたなら・・・

（ステファノ・デランジェラ「出会いの日々人生の参考書」より）